

平常心をもって一切のことをなす人、是を名人と云ふ也  
『兵法家伝書』

柳生宗矩 (やぎゅうむねのり)

1571～1646年

通称は又右衛門。別名は新左衛門。おもな官位は但馬守。柳生石舟斎で知られる柳生宗厳(むねよし)の息子(五男)。剣の腕凄まじく、「古今無双の達人」「刀法の鳳(おとり)」「剣術無双」と賞賛された。同時代のなかでも、宮本武蔵と並ぶ代表的武芸者である。また、柳生新陰流を将軍家御流儀として確立して剣術師範となる。幕臣としても影響力があり、他藩からも一目置かれる存在であった。

